

「こんにちは  
健保組合です！」

## 第67回 事業所訪問

# 有限会社伊藤運送店の巻 (千葉市)



読者の皆さま、平成27年度から「データヘルス事業」が本格的にスタートします。

この事業は、すべての健康保険組合が平成26年度中に健診データやレセプト（診療報酬明細書）などの情報を基にデータヘルス計画を策定し、健康増進等にかかる保健事業をPDCAサイクル（Plan計画→Do実行→Check



▲伊藤社長（中央）

空調機材の配送に加え、千葉県と海外を結ぶ輸出入関連の海外コンテナ輸送等、総合物流輸送を目指し、取引先の業種は多岐にわたります。

不測の事態を考慮し、経営の健全性・安全性を重視し、従業員とその家族の生活の安定を確保するためには、リスク分散を図ることは不可欠ですが、一方では、多くの荷主企業と良好な関係性を維持することは想像以上に苦労が絶えないことでしょう。ですが、伊藤社長のきめ細かい気配りと、明るく温厚な人柄が「人を惹きつけ」、



▲国民生活を担うトラック

評価↓A c t改善）を中心に実施していくこととなります。

千葉県トラック健康保険組合では、計画の策定に際し分析を行った結果、特定健診等受診率の向上と健診結果による保健指導の充実、糖尿病性疾患の方の人工透析への移行を予防する重症化予防事業、メンタルヘルス疾患の対策事業を重点課題として、計画書を策定しました。

データヘルス計画の効果的な実施は、事業主様と健康保険組合の密接な連携である「協働」が重要となりますので、皆さま方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

◆ ◆ ◆  
春先は短い周期で天気が変化しますが、前日までの真冬のような寒さが嘘のように、日中の気温が4月並みまで上昇し、春のぬくも

「人々を動かす」原動力となり、それぞれの企業発展において未来を築く強力なパートナーシップが実現できているものと私たちは感じ得ました。

### エコドライバーの育成、 交通事故・労働災害の防止に 積極的に取り組む

続いて、コンプライアンスに関する社員教育や安全教育の取り組みについて話題は移行しました。

コスト削減や交通事故防止の一環として、アイドリングストップやエンジン回転数の抑制など、エコドライブ運転の励行を徹底するため定期的にドライバー研修を開催し、地球にやさしいエコドライブの育成に積極的に取り組んでいらいっしょやるそうです。特に、エコドライブ運転は、排出ガスの削減による環境保護、資源保護と、燃料消費の効率による経営コストの削減につながるとして熱心に指導に当たっているとのことでした。また、労働災害防止対策については、運転前・後の業務点呼の徹底を強化し、運行管理者が各種講習会で得た知識を業務に反映し、運転技術の向上や安全確保に必要な情報を明確にドライバーに

りを感じることができた3月4日、第67回目の事業所訪問先は、千葉市若葉区貝塚町に本社を構える有限会社伊藤運送店（伊藤和夫社長）にお邪魔することとなりました。今回の目的は、同社の営業拠点として、千葉市中心部に位置し、館山自動車道松ヶ丘インターチェンジよりほど近いところにある松ヶ丘配送センターに伺いました。近隣には、自然観賞やレクリエーション、文化、スポーツゾーンの4つの機能を併せ持った千葉県立青葉の森公園があり、多くの市民の憩いの場として親しまれている地域です。

### 昭和33年設立の会社は 東京タワーと同年、 総合物流輸送を目指して走る

「こんにちは健保組合です！」と2階の事務所を訪ねると、当健康保険組合の組合会議員として日ごろから事業運営にご尽力を賜り、また、今回の取材を快く承諾いただきました伊藤和夫社長と奥さま、事務員の方に迎えられ、お忙しいなか貴重な時間をちようだしいし、私たちは取材を始めることとなりました。

初めに、同社の社史についてお

伺いました。

伊藤運送店は、昭和33年4月に設立され、千葉市内で練炭や材木、JFE（当時、川鉄）の鉄鋼資材等の配送業務をスタートされました。昭和33年は東京タワーの営業が開始された年でもあり、当時の日本経済は高度経済成長期の真っ只中にありました。日本の国民生活は、技術革新による新産業の誕生や、生産技術の飛躍的な向上により急速に変化し、消費者のニーズもますます多様化することとなりました。

わが運送業界においても、時代の変化に伴う産業構造の発展と、荷主企業の物流ニーズの高度化の加速により取り扱う商品の顔ぶれも様変わりし、物流サービスの転換が求められるなか、昭和57年8月に伊藤社長は二代目として社長に就任されました。以後、地道な営業活動を展開して新規顧客の開拓に努められたそうです。現在は、千葉県内スーパーマーケットやドラッグストアなどへ私たちの生活必需品である食料品と冷凍食品の配送が主な業務内容のことですが、石油タンクローリーによるガソリン等の燃料や、ユニッククレーン付トラックによるビルの

できるような信頼性の確保と、従業員の自発性を向上させ、地元を重点を置いた経営基盤を確立し、次の世代に社長業をバトンタッチしていきたいと付け加えられました。

ご自身の健康管理は、ウォーキングとゴルフとのことで運動が大変お好きなようです。また、本業の傍らお米づくりを長年続けておられるようで、収穫できた愛情いっぱいの新米を従業員全員に振舞っているそうです。伊藤社長は「従業員とのコミュニケーションはお米でコミュニケーションを図っていますよ！」と笑顔でおっしゃられ、ユーモアに富んだ心温まるお話しをいただきました。

伊藤社長には、これからも健康に留意され、素敵な笑顔で人の和を広げていただきたいと願っております。

笑顔の絶えない取材の時間もあっという間に予定の時間を迎え、伊藤社長からは「健保組合には、明るく魅力のある企画を期待しています」と温かいエールを贈られ、取材を終えることとなりました。

伊藤社長をはじめ、伊藤運送店の皆さまご協力ありがとうございました。

### 理念は地域密着型の事業展開 楽しみにつくる米は 社員全員に振る舞う

最後に、将来の経営ビジョンと社長ご自身の健康管理についてお聞きしました。

伊藤社長は、「地域密着型で事業を展開していきます」ときっぱりとおっしゃられました。企業活動を通じて地域社会の発展に寄与